

地域を超えてチャレンジする みやぎ・やまがた・ふくしま女性の交流会

(第13回みやぎ・やまがた女性交流会)

みやぎ・やまがた女性交流機構、公益財団法人東北活性化研究センター及び宮城・山形未来創造会議の共催により、「地域を超えてチャレンジする みやぎ・やまがた・ふくしま女性の交流会」を2月2日(土)に山形市内で開催しました。

みやぎ・やまがた女性交流会としては13回目の開催となる今回は、若者の活躍を応援することを目的に、女性だけでなく男性も含む多くの高校生や大学生に参加いただき、約120人が県境や世代を超えて交流を深めました。

また、会場には、東日本大震災からの復興に取り組んでいる女性たちの活動を紹介したパネル(第10回女性交流会において展示)の一部を展示しました。



開会セレモニー

宮城・山形未来創造会議の構成機関である山形県商工会議所連合会の清野伸昭会長から応援メッセージを頂戴しました。続いて、宮城県の村井嘉浩知事から頂戴した映像によるメッセージを放映したほか、山形市の佐藤孝弘市長等から頂戴したメッセージを披露いたしました。



女性交流機構 井上会長



山形県商工会議所連合会 清野会長



宮城県 村井知事

第1部 パネルディスカッション

「今こそ広げよう！地域をつなぐ、世代をつなぐ真のネットワーク」

パネリスト：伊藤眞知子氏(東北公益文科大学教授／山形県鶴岡市)

井上 弓子氏(高島電機株式会社代表取締役会長／山形県山形市)

コーディネーター：南條 成子氏(フリーライター・エディター／宮城県仙台市)

それぞれの分野でキャリアを重ね、活躍しているパネリストとコーディネーターが、これまでの仕事・

生活の中で、どのようにネットワークづくりをし、それがどのように活かされてきたか、自身の体験談、今後のネットワークづくりについてのアドバイス等、家庭・介護といった女性ならではの視点も交えて語り合いました。



第2部 昼食交流

山形県の吉村美栄子知事も参加され、応援メッセージを頂戴しました。参加者は、山形県産の食材や山形県の米の新品種「雪若丸」を使った料理、芋煮汁等の郷土料理を味わいながら交流を深めました。また、山形県農林水産部による「第4回やまがた土産菓子コンテスト入賞商品」の試食も行われました。



第3部 分科会

参加者が6つの分科会に分かれ、活発な意見交換を行いました。

<テーマ>

- ① 地方から発信する「豊かな暮らし」
- ② 地域を元気にする食と農
- ③ 自分の好きなことを仕事にする
- ④ キャリアアップ
- ⑤ ワークライフバランス
- ⑥ 人生のマネープラン

